

福山地域部会・笠岡地域部会における協議概要
（福山・笠岡地域公共交通網形成計画（素案）に関する協議）

1. 開催概要

< 第2回福山地域部会 >

(1) 日時・場所

日時：2017年（平成29年）1月30日（月）14:00～15:40

場所：福山市役所 本庁舎3階 小会議室

(2) 出席者数

委員：20名（代理出席含む）

(3) 会議の成立

委員20名中、代理出席を含め20名出席で、委員の過半数が出席しているため、福山・笠岡地域公共交通活性化協議会規約第7条第2項の規定により会議が成立

(4) 協議事項等

- ・福山・笠岡地域公共交通網形成計画について
- ・計画の策定及び推進等に係る今後の予定について

< 第4回笠岡地域部会 >

(1) 日時・場所

日時：2017年（平成29年）2月1日（水）13:00～14:20

場所：笠岡市役所 本庁舎3階 第1会議室

(2) 出席者数

委員：15名（代理出席含む）

オブザーバー：2名

(3) 会議の成立

委員16名中、代理出席を含め15名出席で、委員の過半数が出席しているため、福山・笠岡地域公共交通活性化協議会規約第7条第2項の規定により会議が成立

(4) 協議事項

- ・福山・笠岡地域公共交通網形成計画の策定状況について
- ・バス接近表示システムについて
- ・ぼっけーまち会議「バスに乗り隊プロジェクト」について
- ・笠岡諸島交流センターの概要について

2. 委員からの意見・指摘事項等

< 第2回福山地域部会 >

主な意見・指摘事項等	頁番号
・計画の位置づけに関して、本計画はマスタープランであり、次年度以降に具体的な路線、箇所などについて検討し、進めるということを示した方が良い。	2
・今年度中に、第五次福山市総合計画を策定する予定であるため、第四次総合計画の記載から更新した方が良い。	2, 5
・乗合タクシー等の定義を記載しているが、運送法の定義と若干異なる箇所がある。よって、この定義が、タクシー事業者へのアンケート調査で用いたものである旨を明記した方が良い。	61
・バス事業者における乗務員不足の記載があるが、航路事業者のヒアリング結果をみると同様の問題がとりあげられていたため、航路も記載してはどうか。	64
・77 ページの目的を達成するための事業として、観光目的等での公共交通利用の促進が出ている。基本方針においては、観光について基本方針④で読み込むと考えてよいか。	67
・鉄道の説明に、JR 福塩線が含まれていないので、追加して頂きたい。	70
・評価指標の目標において、現況値が福山市、笠岡市を別に書いてあるのに対し、目標値ではまとめている。目標値もわけた方がわかりやすいのではないか。	72
・目標 1-1 として移動環境への満足度の向上を挙げているが、その評価指標として、満足ではなく不満割合を設定しているのはどうしてか。	72
・次年度以降、再編実施計画を策定するのであれば、その対象事業が、網形成計画の計画事業のどれに該当するか明記されている必要がある。今後、網形成計画を変更することも可能であるが、現段階で再編実施計画の対象事業としてわかるものがあれば、その旨を記載した方が良い。	77
・観光目的が非常に大きな課題になってくると思うため、広島空港等の関係も何らかの形で入れた方が良いのではないか。	77,88
・乗り継ぎ拠点の設置の例として、松永駅北口が示されているが、市としての整備イメージか。市内の事例に拘る必要はないと考える。	84
・バス停留所における利用環境整備に関して、鉄道駅、特に福塩線の駅は、トイレ等の環境がよくない。	85
・事業展開については、PDCA サイクルを回す主旨からも、可能であれば、施策をもう少し詳細に示してはどうか。	91
・広島県、岡山県において要綱、補助要件等が異なる。県を跨ぐ計画、事業ということの中で、何かマイナス面が出てこないか。	—

※「頁番号」は、関連する網形成計画（素案）の頁番号のこと

＜第４回笠岡地域部会＞

主な意見・指摘事項等	頁番号
<ul style="list-style-type: none"> 市民アンケートは最終年度の６年目に実施するということがあったが、期間途中での満足度の状況が掴めない。一方で、バス事業者独自で定期的にアンケート調査実施しているとあるので、何か期間途中で掴めるものがあればよいと考える。 	57, 72
<ul style="list-style-type: none"> 目標 1-1 の満足度の向上に対する評価指標として不満の割合を設定しているが、その理由は何か。定量的なデータを用いる等は考えていないか。 	72
<ul style="list-style-type: none"> 目標 2-1 の経常収益率 15%未満の系統数を半減するという目標について、これは系統を減らすだけでも達成できる。あくまでも、系統を廃止しても乗合タクシーや自家用有償旅客運送へ移行する等、再編と合わせて達成する、またもっと収益を上げて達成する、と考えるとよいのか。 	74
<ul style="list-style-type: none"> 移動支援に係る制度の推進に関して、笠岡市で新しい制度を検討するとの記載がある。免許返納者に対しては割引制度があるが、これと同様に、高齢の女性に対しても検討頂きたい。バスが少ない地域ではタクシー利用が多い現実がある。 	82

※「頁番号」は、関連する網形成計画（素案）の頁番号のこと